

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <http://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 万喜夫

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務
業務本部長

(氏名) 田谷 純

(TEL) 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,344	22.8	458	5.9	1,229	△36.5	917	△46.1
29年3月期第1四半期	10,050	3.1	432	39.5	1,936	89.1	1,702	91.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 920百万円(17.3%) 29年3月期第1四半期 784百万円(17.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第1四半期	41	47	—	—
29年3月期第1四半期	77	01	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	67,327	55.3	39,954	55.3	—	—
29年3月期	66,987	54.9	39,539	54.9	—	—

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 37,207百万円 29年3月期 36,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年3月期	—	10.00	—	18.00	28.00	—
30年3月期	—	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	14.00	—	18.00	32.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	25,500	19.8	1,100	△12.8	2,450	△22.3	2,000	△11.5	90	45
通期	54,600	13.8	2,900	△8.3	5,200	△22.9	3,600	△24.7	162	82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	23,611,200株	29年3月期	23,611,200株
30年3月期1Q	1,501,132株	29年3月期	1,500,767株
30年3月期1Q	22,110,258株	29年3月期1Q	22,110,664株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用、所得環境の改善など、緩やかな回復基調を維持しております。世界経済は、米国を中心に堅調さを維持しているものの、中国経済の動向、中東での宗教対立や北朝鮮問題などの地政学的リスクの高まり等、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、国内、海外ともに受注が堅調に推移したことで123億4千4百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

損益面につきましては、売上増収に加えて生産性の向上に努めましたが、原材料の高騰、固定費の増加により営業利益は4億5千8百万円（前年同期比5.9%増）となりました。経常利益は持分法による投資利益等により12億2千9百万円（前年同期比36.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億1千7百万円（前年同期比46.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、天候不順等の影響を受けたものの、売上高及びセグメント利益は前年同期を上回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、主力の床用塗料、防水用塗料は新規顧客の確保、拡販等により順調に推移しました。また、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事についても、工事契約物件の増加、工事進捗度合いにより前年同期比54.8%と大きく伸張しました。

この結果、当セグメントの売上高は33億4千9百万円（前年同期比14.2%増）、セグメント利益は29百万円（前年同期は6百万円の損失）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、売上高は国内外での受注増加により前年同期を大きく上回りましたが、セグメント利益は売上原価の悪化等により前年同期を下回りました。

品種別売上高につきましては、主力の吸・遮音材が新規部品受注増加等により前年同期比41.3%と大きく伸張し、防錆塗料、原材料輸出等その他売上も順調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は89億9千1百万円（前年同期比26.4%増）、セグメント利益は4億2千7百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は3百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億4千万円増加し、673億2千7百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少11億3千8百万円、仕掛品の増加2億2千1百万円、流動資産のその他の減少6億7千万円、有形固定資産の増加13億8千万円、投資有価証券の増加3億3千万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7千4百万円減少し、273億7千2百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1億7千6百万円、流動負債のその他の増加3億8千3百万円、長期借入金の減少1億9千5百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億1千5百万円増加し、399億5千4百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加5億1千7百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億9千万円、為替換算調整勘定の減少3億8千4百万円によるものです。この結果、自己資本比率は0.4%増加し55.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,572	7,434
受取手形及び売掛金	13,642	13,582
商品及び製品	1,502	1,569
仕掛品	578	800
原材料及び貯蔵品	1,061	1,072
繰延税金資産	401	427
その他	1,064	394
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	26,815	25,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,832	4,751
機械装置及び運搬具(純額)	5,992	5,777
土地	4,292	4,652
建設仮勘定	1,907	3,353
その他(純額)	1,875	1,745
有形固定資産合計	18,899	20,280
無形固定資産		
その他	1,053	1,083
無形固定資産合計	1,053	1,083
投資その他の資産		
投資有価証券	18,385	18,715
長期貸付金	268	271
繰延税金資産	68	67
その他	1,525	1,664
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	20,218	20,690
固定資産合計	40,171	42,053
資産合計	66,987	67,327

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,292	10,115
短期借入金	2,748	2,742
リース債務	113	97
未払法人税等	322	223
役員賞与引当金	80	-
その他	4,219	4,602
流動負債合計	17,776	17,781
固定負債		
長期借入金	3,946	3,751
リース債務	231	211
退職給付に係る負債	4,230	4,196
繰延税金負債	1,222	1,390
その他	40	40
固定負債合計	9,671	9,591
負債合計	27,447	27,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,362	4,362
利益剰余金	22,853	23,371
自己株式	△497	△497
株主資本合計	31,472	31,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,037	5,327
為替換算調整勘定	428	43
退職給付に係る調整累計額	△175	△153
その他の包括利益累計額合計	5,290	5,218
非支配株主持分	2,775	2,747
純資産合計	39,539	39,954
負債純資産合計	66,987	67,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,050	12,344
売上原価	7,741	9,703
売上総利益	2,308	2,641
販売費及び一般管理費	1,875	2,183
営業利益	432	458
営業外収益		
受取配当金	92	109
持分法による投資利益	1,618	627
その他	42	65
営業外収益合計	1,754	803
営業外費用		
支払利息	30	27
為替差損	219	-
その他	1	4
営業外費用合計	250	32
経常利益	1,936	1,229
特別利益		
固定資産売却益	-	0
受取保険金	0	2
投資有価証券売却益	-	64
特別利益合計	0	67
特別損失		
固定資産処分損	46	15
投資有価証券評価損	0	-
特別損失合計	46	15
税金等調整前四半期純利益	1,890	1,281
法人税等	82	221
四半期純利益	1,808	1,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	105	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,702	917

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,808	1,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△330	290
為替換算調整勘定	△117	△130
退職給付に係る調整額	23	21
持分法適用会社に対する持分相当額	△598	△321
その他の包括利益合計	△1,023	△139
四半期包括利益	784	920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	734	844
非支配株主に係る四半期包括利益	50	76

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,932	7,113	10,046	3	10,050	—	10,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	2,933	7,113	10,047	3	10,050	△0	10,050
セグメント利益又は損失(△)	△6	436	430	2	432	—	432

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,349	8,991	12,341	3	12,344	—	12,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	3,350	8,991	12,342	3	12,345	△0	12,344
セグメント利益	29	427	456	1	458	—	458

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。